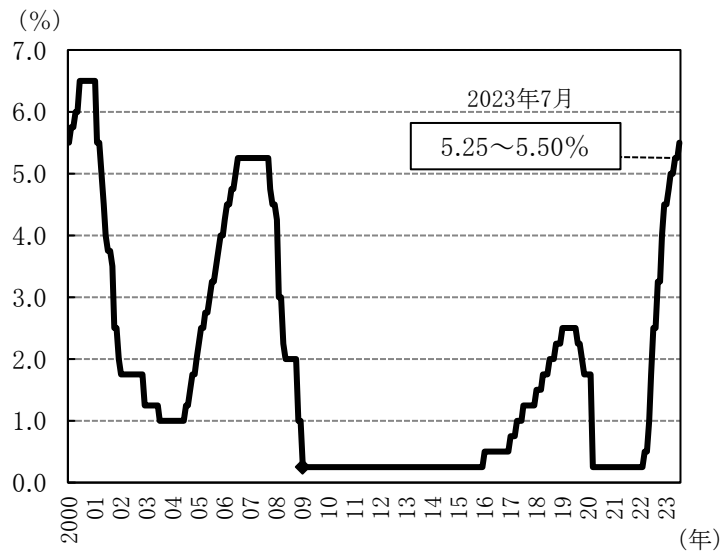


図 政策金利 (FFレート) の誘導目標の推移



(出所) 米国連邦準備制度理事会 (FRB) よりジェトロ作成

表 FOMC における経済情勢認識（7月時点）

概況	引き上げ（↑）（at a modest pace → at a moderate pace）
個人消費	引き下げ（↓）：年初にみられた勢いよりもスローダウン。
住宅投資	変更なし： いくらか回復しているものの金利の上昇を受けて依然として1年前の水準を大幅に下回っている。
設備投資	変更なし： 金利の上昇と生産の伸び鈍化が重しとなっている。
雇用情勢	変更なし： 労働市場は依然として逼迫している。2023年はじめに見られたペースよりは鈍化しているが、それでも依然として強い。
物価	変更なし： インフレ率は依然として目標である2%を大きく上回っている。 インフレは2022年半ば以降若干鈍化したが、2%に戻すプロセスはなお長い道のり。

（出所）ジェローム・パウエルFRB議長記者会見要旨よりジェットロ作成